

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター病院
入院のご案内



国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター

ホームページアドレス/<https://www.ncnp.go.jp/>

病 院

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

TEL.042-341-2711(代表) FAX.042-344-6745

夜間・休日・緊急時(当直) TEL.042-341-2710

2023年 夏 版

病院の理念

研究所と一体となって診療と研究に取り組み、
精神・神経・筋疾患と発達障害の克服を目指します。

基本方針

1. 研究成果を医療に生かします。
2. 高度な医療を優しく提供します。
3. 人材を育て、情報を全国に発信します。

臨床倫理指針

1. 患者さんの権利を尊重し、公正かつ質の高い医療を安全に提供します。
2. 患者さんへ医療内容を丁寧に説明し、患者さんの自己決定権を尊重します。
3. 守秘義務と個人情報の保護を徹底します。
4. 先進医療や生命の尊厳にかかわる問題については十分に審議した上で医療を提供します。
5. 臨床研究については倫理委員会において審議された結果に従い実施します。

National Center of Neurology and Psychiatry

ロゴマークについて

中央の赤いまるは患者さんの生命(こころ)を、左側は「Institute(研究所)」の頭文字「I」を、右側は「Hospital(病院)」の頭文字の「H」を表し、研究所と病院が一体となって精神・神経疾患等の克服を目指し、病める患者さんを守っていくことを表現しています。



もくじ

病院の理念・基本方針・臨床倫理指針	1
患者さんの権利・子どもの患者さんの権利・権利擁護機関	2
個人情報の取り扱い	3
個人情報保護方針	4
臨床研究・治験の取り組み・人材育成の取り組み	5
ご準備	6
各種 お手続き	7
フロアー案内(1F)	9
サービス案内(病院)	10
サービス案内(病棟)	12
病棟の生活	13
アクセスマップ	15

患者さんの権利

すべての患者さんの権利として以下の項目を保証します。

1. 常に個人としての人格を尊重されます。
2. 良質で最適の医療を受けることができます。
3. 病気、治療、検査、薬などについて、情報提供と納得できる説明を受けることができます。
4. 十分な情報提供と説明を受けることで自分の意思によって検査・治療法を選択できます。
5. 診断や治療について他の医師に意見を求めることができます。
6. 自分の受けている診療の内容を知る為に、診療録の開示を求めることができます。
7. 個人情報、厳密に保護され、プライバシーを他人にさらされることはありません。
8. 研究途上にある医療に関しては、十分な情報提供を受けた上で、自分の意思で受けるかどうか決めることができます。また、受けた場合も途中で中止することができます。

こ かんじゃ けんり 子どもの患者さんの権利

こ かんじゃ けんり い か こうもく ほしやう
子どもの患者さんの権利として以下の項目を保証します。

1. どのような病気にかかったときでも、よい医療を受けることができます。
2. どのようなときでも、ひとりの人間として大切にされ、ご家族と力を合わせながら医療を受けることができます。
3. 病気のことや病気を治していく方法を知りたいときは、わかりやすいことばや絵などを使って、病院の人に教えてもらうことができます。
4. 病気のことや病気を治す方法について説明を聞いてから、自分の考えや気持ちを病院の人やご家族に伝えることができます。
5. わからないことや不安なことがあるときはいつでも、ご家族や病院の人たちに聞いたり、話したりすることができます。
6. 入院しているときでも、できるかぎりご家族と一緒に過ごすことができます。
7. 入院していても、勉強したり、遊んだりすることができます。
8. あなたの病気がよくなるように、あなたのからだや気持ちのことをできるだけくわしく病院の人たちに伝えるようにしてください。
9. あなたとみんなが気持ちよく過ごすために、病院の約束をまもってください。

権利擁護機関

非自発的な入院の患者さんは、不自由さがあれば、まずは病院職員にご相談ください。それでも解決できないと感じられた場合は、公的機関に連絡・相談することができます。精神科病棟内に、詳しい連絡先一覧を掲示しております。

個人情報の取り扱い

診療に伴って生じる個人情報につきましては、国立精神・神経医療研究センターにおいて厳重に保護・管理しておりますが、以下の目的のために利用させていただくことがあることをご理解・ご了承いただいた上で、診療申込書にご記入をお願いいたします。

以下の事項の中で、同意できないものがありましたら、窓口までお知らせください。なお意思表示がなければ、同意があったものとして取り扱わせていただきます。

しかし、同意の意思表示はいつでも撤回することは可能です。

1. 当院及びセンター(研究所等)内部での利用
 - 1) 医療保険事務
 - 2) 入退院等の病棟管理、会計・経理、医療事故等の報告、医療サービスの向上等の管理運営業務
 - 3) 医療実習の協力(学生実習を含む)
 - 4) 医療の質の向上を目的とした症例研究
 - 5) 国の策定する各種「適正に医学研究を実施するための指針」を遵守した研究等の実施
2. 他の事業者等への情報提供を伴う利用
 - 1) 他の医療機関等との連携
 - 2) 他の医療機関等からの照会への回答
 - 3) 患者様の診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
 - 4) 検体検査業務の委託その他の業務委託
 - 5) 患者様の家族等への病状説明
 - 6) 医療保険事務の委託、審査支払機関へのレセプト(診療報酬明細書)の提出、及び審査支払機関又は保険者からの照会への回答
 - 7) 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等への結果の通知
 - 8) 医療賠償責任保険等に係る、医療に関する専門団体等への相談又は届出等
 - 9) 法律等に基づく照会への情報提供
3. その他の利用(個人を識別できる情報は削除)
 - 1) サービスや業務の維持・改善のための基礎資料作成
 - 2) 医学知識普及を目的とした講演、著述等への利用
 - 3) 外部監査機関への情報提供(日本医療機能評価機構 等)
 - 4) 医療スタッフの専門認定等の資格申請

上記の利用に関して「個人情報の保護に関する法律」に従って適正に運用しておりますが、開示・訂正・利用停止の手続き、苦情等のお問合せがありましたら、
医事課 医事専門職 までお申し出ください。

個人情報保護方針

当院は信頼の医療に向けて、患者さんに良い医療をうけていただけるよう日々努力を重ねております。「患者さんの個人情報」につきましても適切に保護し、管理することが非常に重要であると考えております。そのために、当院では以下の個人情報保護方針を定め、確実な履行に努めます。

1. 個人情報の取り扱いについて

当院が患者さんの個人情報を取り扱う場合、診療・看護および患者さんの医療にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は、法規制に基づいて適正に取り扱います。ウェブサイトで個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

2. 個人情報の利用および提供について

当院は、患者さんの個人情報の利用につきましては、以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

- ◎患者さんの了解を得た場合
- ◎個人を識別あるいは特定できない状態に加工¹して利用する場合
- ◎法令等により提出を要求された場合
- ◎適正な手続きを経て学術研究に利用および提供する場合(個人の医療情報等)

3. 個人情報の適正管理について

当院は、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん又は患者さんの個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

4. 個人情報の確認・修正等について

当院は、患者さんの個人情報について患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当センターの規定に従って対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

5. 問い合わせの窓口

当院の個人情報保護方針に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、診療録等に関することは医事課医事専門職にて、その他に関することは総務課総務係長にてお受けいたします。

【お問い合わせ先】042-341-2711(代表電話番号)

6. 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当院は、個人情報の保護に関する関係法令、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

¹ 単に個人の名前などの情報のみを消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもってしても情報主体を特定できない状態にされていること。

※ この方針は、患者さんのみならず、当院の職員および当院と関係のあるすべての個人情報についても上記と同様に取り扱います。

臨床研究・治験の取り組み

未来のお薬・未来の治療をつくっています。

臨床研究とは、

患者さんにご協力頂き、病態の解明や病気の予防方法、診断方法及び治療方法の改善や有効性の検証、患者さんの生活の質の向上などのために行う医学系の研究です。患者さんのご協力を得て、多くの臨床研究を行い、その成果を全国に発信しています。

治験とは、

薬や医療機器の候補を国に承認してもらうための試験です。

患者さんにご協力頂いて、薬や医療機器の候補の有効性や安全性を調べます。

将来の「新しい薬や医療機器」の誕生に協力することで、同じ病気で苦しむ患者さんの治療に貢献できます。

詳しくは、病院ホームページ <https://www.ncnp.go.jp/hospital/patient/>

臨床研究・治験の取り組みへのご理解・ご協力をお願いいたします。

人材育成の取り組み

未来の医療・福祉従事者、研究者を育てています。

医学・福祉系学生は実際の医療現場で学ぶことが必要です。東京都内や隣接県の大学・専門学校等から、医学部学生・研修医、看護学部学生・看護実習生、理学・作業療法士実習生、精神保健福祉士実習生、心理学部学生・臨床心理士実習生等、様々な職種を目指す学生や、より専門的な経験を積むためのレジデント等を受け入れ、ベッドサイドの見学や実習受け入れに、多くの患者さんからのご協力を頂いています。

病院職員も、先端医療を提供するために日々新しいことに挑戦しています。指導役職員の監督の下、初めての医療処置・ケアの受け入れや、診察や説明への同席をお願いすることがあります。

センター内の2つの研究所、4つのセンター内センターが共同して様々な研究を進めており、院内でも多くの研究者たちが学んでいます。

患者さんは、将来の社会・医療を支える人材育成に貢献することができます。もちろん、いつでもお断りいただくことができます。詳しくは、指導役職員にお尋ねください。

医療・福祉従事者、研究者育成のための取り組みにご理解・ご協力をお願いいたします。

ご準備

入院生活に必要なもののリスト

みなさん共通	
<input type="checkbox"/> 診察券・印鑑・保険証等	お手続きに必要です
<input type="checkbox"/> テレホンカード、硬貨	
<input type="checkbox"/> お薬手帳、使用中のお薬(外用薬含む)、よく使う頓服薬	
<input type="checkbox"/> 歯ブラシ、歯磨き粉	
<input type="checkbox"/> 割れないコップ(プラスチック製等)	
<input type="checkbox"/> 体洗い(石鹸・ボディソープ、ボディタオル等)	
<input type="checkbox"/> 髪洗い(シャンプー、リンス、ブラシ)等	
<input type="checkbox"/> 浴衣・前開きのパジャマ等の部屋着、下着類、冬は上着	
<input type="checkbox"/> くつ下、かかとの入る靴	*サンダル・スリッパ禁止
<input type="checkbox"/> フェイスタオル、バスタオル	
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー	
お使いになる方	
<input type="checkbox"/> オムツ・尿パッド・おしり拭き、オムツ廃棄用ビニール袋	
<input type="checkbox"/> マスク、スマートフォン・携帯電話の充電器	
<input type="checkbox"/> サニタリー用品	
<input type="checkbox"/> 電気シェーバー *T字・I字カミソリはご遠慮ください	
<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ・ケース・洗浄剤	
<input type="checkbox"/> エプロン、入れ歯・安定剤・洗浄剤・ケース(ふた付き)	
<input type="checkbox"/> グリップ付スプーン、離乳食用スプーン、ストロー	乳児用、訓練用など
<input type="checkbox"/> ほにゅうびん・乳首とその消毒セット	ミルクは病院が出します
<input type="checkbox"/> 母子手帳	小児の患者さん
<input type="checkbox"/> 胃ろうチューブ、栄養剤	当院採用の栄養剤は1回分で可
<input type="checkbox"/> 現在使用中の医療機器(人工呼吸器、カフアシスト、アンビューバッグ、予備のカニューレ、栄養ポンプ)	商品・交換日・サイズがわかるもの
<input type="checkbox"/> 使用済みの衣類・タオルを入れる大きめの袋(防水)	
<input type="checkbox"/> 洗濯洗剤、柔軟剤、100円玉硬貨	コインランドリーの場合
<input type="checkbox"/> 有料テレビ用のイヤホン・ヘッドホン	大部屋の場合

*持ち込めない物品の詳細は、病院ホームページをご参照ください。

*精神科病棟では、ベルトやヒモのいらない衣類をご用意ください。

*日用品は院内売店で購入できます。詳しくは院内売店におたずねください。

*持ち物には **フルネームで記名** してください。紛失の責任は負いません。

各種 お手続き

1. 入院手続き

- 時間：午前 8:30 ～ 9:30
- 場所：診療棟 1F 会計カウンター「**①** 入退院受付窓口」

* 遅れそうな場合、必ず**病棟**へお電話ください。
* 病棟の中に入れる時間は原則 10 時です。

2. 入院手続きに必要なもの

- | | | |
|--------------|--|--------------------------------|
| お持ちいただくもの | <input type="checkbox"/> 診察券 | <input type="checkbox"/> 印鑑 |
| 入退院受付窓口にある書類 | <input type="checkbox"/> 保険証、各種「限度額適用認定証」等 | <input type="checkbox"/> 入院申込書 |
| | <input type="checkbox"/> 身元引受書兼診療費等支払保証書 | |

* 入院中の保険証等の変更は「**①** 入退院受付窓口」へお知らせください。
変更が無くても月に一度、保険証等の提示をお願いしています。
長期に渡り提示が無い場合、身元引受人へご連絡する場合がございます。

3. 入院費用

- 治療費は、診療報酬点数表により計算します。
- 食事代は、一部自己負担で、1 食ごとに計算されます。
- 退院当日に、全額お支払いいただきます。
- 月をまたいで入院した場合、翌月の 10 日過ぎに請求書をお届けします。
- 身元保証期間を介してのご入院は、身元保証機関にお問い合わせください。

4. 面会時間

- 院内感染拡大防止や防犯のため、面会のお手続きは入院時にご説明いたします。
- 面会の許可は院内および地域の最新の感染状況に合わせて検討しております。
- * 未就学児や体調のすぐれない方の面会はご遠慮いただいております。
- * 面会中の飲食をお断りしております。

5. 各種 書類の手続き

保険や制度の利用申請に必要な各種診断書や、各種証明書等の書類が必要な方は、診療棟 1F 会計カウンター「**②** 書類受付窓口」までご相談ください。

* 病棟では作成できません。

6. 退院手続き(会計支払い)

前日の夕方 16 時頃に、おおよその請求額(概算額)をお知らせします。

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 時間：午前 9:00 ～ 9:30 |
| <input type="checkbox"/> 場所：診療棟 1F 会計カウンター「 ① 入退院受付窓口」 |
| <input type="checkbox"/> 支払い：現金 クレジットカード可(休日は現金のみ) |

* 銀行振り込みをご希望の方は、事前に入退院窓口までご相談ください。
* 院内のローソンに ATM がございます。

7.休日退院

- あらかじめ、平日の 9～17 時に清算・支払いを済ませて頂くようにお願いします。
- 清算・支払いが間に合わない場合、医療費預かり金が発生します。

* 医療費預かり金が発生するケース

(例) 金曜日の夕方に入院、翌日退院となったが土曜日で清算ができない場合。

* 医療費の公費負担医療制度等により診療費が発生しない場合は不要です。

□お預かりする金額

・休日の退院時	精神科	5,000 円 × 入院日数
	その他	9,000 円 × 入院日数

* ただし、休日・時間外診療及び休日退院ともに、医療費の公費負担医療制度等により診療費が発生しないことが確認できた場合は不要です。

□お問い合わせ

医療費預り金制度とご清算の詳細に関しては、下記の電話番号へ。

入院費 042-341-2711 (内線 7116) 入院係

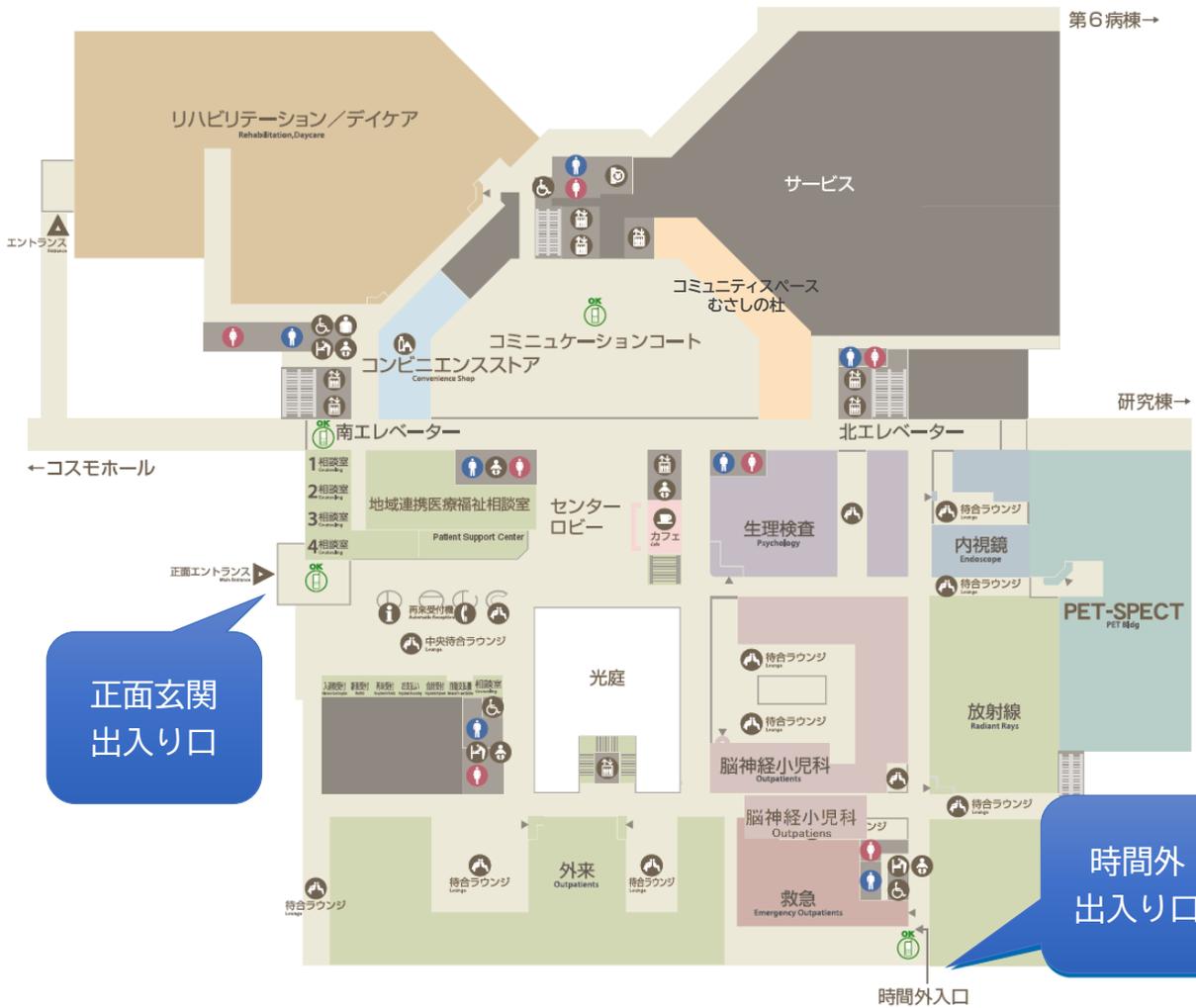
8.退院当日 朝の流れ

- 会計に行く前に、病棟の看護師におこえかけください。データを処理します。
- 9:00 荷物は病棟に残して、1F 会計カウンターへ行くようお願いします。
- 「(01) 入退院受付窓口」で退院手続きを申し出てください。
- お支払後に「退院通知書」が発行されます。
- 事前の書類希望があった方は、書類をお受け取りください。
- 病棟に戻り、「退院通知書」を看護師にお渡しください。
- 看護師が、一緒に、お預かり品・貸し出し品の返却などを確認いたします。
- 看護師が、一緒に、次回外来日と、それまでのお薬を確認いたします。
- 看護師が、一緒に、病室の忘れ物がないか確認いたします。
- 退院です。駐車券のある方は、事前清算をお願いします。お大事にどうぞ。

* 次回外来は、自動再来受付機で受け付けできます。

* 9:30 までにベッドと病室を空けて頂けるよう、ご協力をお願いします。

フロア案内(1F)



外来・検査 案内(1F)

	診療科	検査科・その他
1F	<ul style="list-style-type: none"> ・脳神経内科 ・脳神経小児科 ・内科 ・外科 ・脳神経外科 ・救急外来 ・リハビリテーション科 ・消化器内科 ・整形外科 ・循環器内科 	<ul style="list-style-type: none"> ・生理検査 ・放射線検査 ・内視鏡検査 ・地域連携医療福祉相談室

サービス案内(病院)

1. 病棟訪問サービス

サービス	受付時間など	受付・お問い合わせ
レンタル 患者衣・タオル 「ワタキュー セイモア」	初日から いつでも申込できます 1日単位で 前払いです	8:00~17:00 ローソンのカウンター
付き添い者用寝具 「フランスベッド」	初日から いつでも申込できます 1日 200円	病棟
訪問理美容「かみびと」	病棟により異なります	病棟

- * 外部業者と患者さん個人の契約となります。要望や苦情は、直接業者へお申し出ください。
- * 患者さん・ご家族がご指定のクリーニング代行業者を使用する場合は、お申し出ください。
- * 簡易ベッドの持ち込みはお断りしています。

2. 小遣い銭窓口

入院中の患者さんで、ベッドや病室から動けない期間に限り、患者さんの現金を一時的にお預かりし、院内での買い物等ができるサービスです。

- * 保護者(身元引受人)の依頼があり、主治医と病棟師長が必要と認める場合に限ります。
- * できるだけ自己管理をお勧めします。
- * 銀行ではありません。* 利子につきません。* 融資はできません。

手続き用紙	内 容	窓 口
管理及び承諾書	医事課に口座を開設します。	主治医・病棟師長
入金伝票	口座に 入金します。*10万円まで。	1F 小遣い銭窓口 入金 月~金 降金 月・水・金 降金時間 10:00~12:00 13:00~15:30 時間外の入金は事務当直へ
降金伝票	口座から 現金を引き出します。	
物品購入伝票	ローソンの商品をキャッシュレスで購入。 購入金額は預り金から引き落とされます。	病棟

- * 残高不足にご注意ください。残高は定期的に病棟へお知らせしています。
- * 退院時は、記入済みの未払い伝票を看護師より受け取り、退院窓口へご提出ください。

3. 地域連携医療福祉相談室

入院から退院後の生活まで、医療と福祉の専門相談員(看護師、ソーシャルワーカー)が、患者さん・ご家族のご相談に応じます。医療安全に関するご相談もお受けしています。

- ◆療養生活について ◆退院後の生活について ◆受診、受療について
◆医療費、生活費について ◆福祉制度、サービスについて ◆医療安全にかかわる相談

入院中は、各病棟担当の相談職員(ソーシャルワーカー)が、平日の日中に対応します。ご相談の希望をお申し出ください。

入院前・退院後のご相談は、病院1F 相談室窓口で受け付けております。

4.病室料金

□ご利用日を1日単位で請求します。ご希望の方は、病棟師長へお申し出ください。

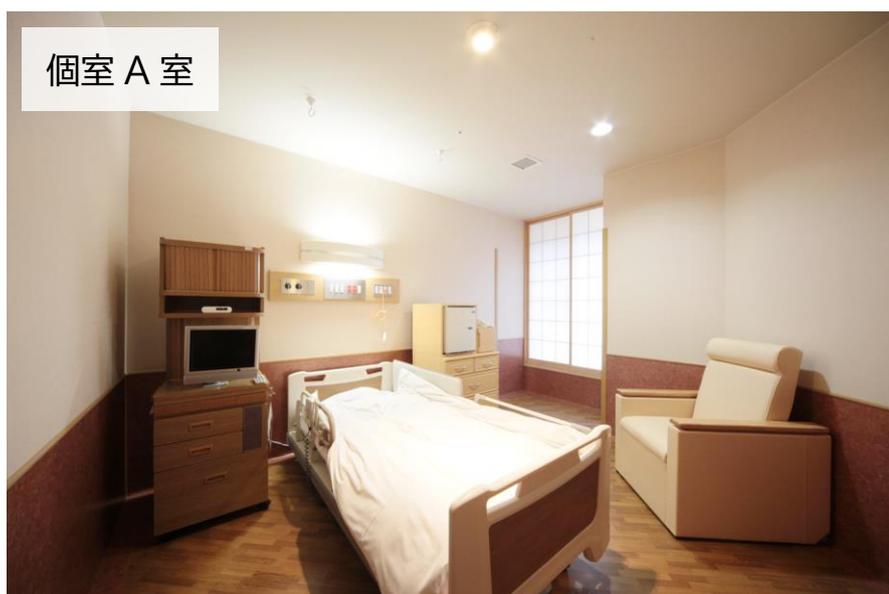
<特別室使用料金とベッド数一覧表>

一般科

病室	ベッド数 (1部屋あたり)	税込料金 (1日あたり)	設備等	病棟別部屋数				
				2南	3南	2北	3北	4南
A-1室	1	25,300円	トイレ・シャワー・無料TV・冷蔵庫等・Wi-Fi 電子レンジ			1		
A-2室	1	18,700円	トイレ・シャワー・無料TV・冷蔵庫・電子レンジ	2	2		1	1
B室	1	15,400円	トイレ・シャワー・無料TV・冷蔵庫・電子レンジ		1			
C室	1	13,200円	トイレ・シャワー・無料TV・冷蔵庫等			4	3	4
C室	2	13,200円	トイレ・シャワー・無料TV・冷蔵庫等	2				
D室	1	9,900円	トイレ・無料TV等		4			
E室	1	8,030円	トイレ・無料TV等	4		8	7	18
E室	1	8,030円	トイレ・無料TV等 ※睡眠検査優先		4			
大部屋	3~4	なし	有料TV等	40	36	28	36	18

精神科

病室	ベッド数 (1部屋あたり)	税込料金 (1日あたり)	設備等	病棟別部屋数	
				4北	5北
B室	1	13,200円	トイレ・シャワー・無料TV・冷蔵庫等		1
C室	1	10,230円	トイレ・シャワー・無料TV等	2	5
D室	1	5,500円	トイレ・有料TV	16	12
大部屋	3~4	1,100円	有料TV ※窓際	8	8
大部屋	3~4	なし	有料TV ※廊下側	6	6



診療を最優先に病室を決定しております。病棟全体の治療の状況により、ご希望以外の病室への移動をご案内する場合がございますので、ご理解とご協力をお願いします。

サービス案内(病棟)

優しさとマナーで譲り合いをお願いします

1. 共有スペースの設備 (食堂ホール・デイコーナー・廊下等)

設備		お願い
食堂ホール	吹き抜けに光が差し込みます。	*治療、リハビリ、授業、イベント、行動の見守り、食事介助などで使う場合を優先でお願いします。 *静かな環境のために、利用時間を決めています。
有料テレビ専用カード販売機	1枚 1,000円	1枚 = 視聴 600分間 自動払戻し機 →1F 会計カウンター前ホール テレビの横
両替機	千円札	100円硬貨 × 10枚
公衆電話 電話エリア	テレホンカードは1F 院内売店で販売しています。	スマートフォン・携帯電話など、通話は病棟所定のエリアでご利用ください。*エリア以外は、医療用機器の電波の妨げになります。*各病棟に公衆電話を設置しています。
院内 Wi-Fi	無料	院内 Wi-Fi 「kanja-net」をご利用ください。 (ネットワーク セキュリティーキーは、来院後にお知らせ)
共用テレビ	無料	*お食事中を除く、6:00~21:00にご利用できます。
共用冷蔵庫 冷水・給湯器 電気ポット 電子レンジ	無料	*お名前を記入し、賞味期限にご注意ください。 *期限が切れている等は廃棄処分することがあります。 *紛失・盗難等の際、責任は負いかねます。 *給湯は、やけど防止のため低めの温度設定です。
共用シンク	ホール内	*食器洗いに利用できます。 *調理はできません。
共用洗面台	廊下・前室	*個人のコップや歯ブラシは、使用後は、ご自身の床頭台などで保管してください。
共同シャワー室 共同浴室	予約制および男女入替制	*病棟により異なります。*貸出ドライヤーがあります。 *介助の必要な方と、検査・治療を優先しています。
コインランドリー 乾燥機 洗濯・乾燥一体型	1回 100円 40分 100円 1回 300円	*洗剤・柔軟剤は、ご自分でご用意ください。 *予約制です。100円硬貨のみ使用できます。 *屋内・室内干しをお断りしています。
共用トイレ		*ご家族や面会者も利用できます。*車イスの方優先です。
冷暖房		*操作はスタッフステーションで行います。

*詳しくは入院後にご説明いたします。 *病棟のガイダンスに沿ってご使用ください。

病棟の生活

1. 一日の流れ

	6 時頃	7 時頃	12 時頃	18 時頃	20 時頃	21 時頃
	起床	朝食	昼食	夕食	就寝前薬	消灯 就寝
治療	モーニングケア		診察・処置・検査・リハビリ		イブニングケア	
活動	シャワー浴、洗濯・乾燥機、テレビ・ゲーム機の使用					

* 詳しい予定は、担当看護師が説明します。 * 夜間は1時間おきに巡回します。

2. 病室内の設備

次の患者さんのために、建物・設備・備品等を大切に

設備		
電動・手動 ベッド	リクライニング 機能付き	シーツ、布団、毛布、タオルケット等のリネン類がつきます。 * 季節と病状により異なります。 * シーツ交換(週 1 回)
床頭台	小型ロッカー	小テーブル、セイフティー・ボックス付 * 鍵の故障・紛失は弁償いただきます。
有料テレビ		大部屋では、イヤホン・ヘッドホンをご使用ください。 * 病室料金により異なり、治療により制限があります。 * コンセントを抜くと復旧作業が必要になります。
ライト(照明)		21 時以降の消灯にご協力ください。 * 夜間の処置・確認で明るくなることがあります。
イス・テーブル		* 病室料金・病状により異なります。
トイレ・シャワー		* 病室料金・病状により異なります。
冷暖房		操作は、スタッフステーションで行います。 * 個人用加湿器は、感染防止のためお断りしています。
電源コンセント	(白色のみ)	電源の必要な製品・機器の使用や充電ができます。 * 製品・機器の持ち込みは、病棟にお問い合わせください。 * 赤色・緑色は、すべて医療機器専用です。 * 精神科病棟は、コードのない電池式をお勧めしています。
定期清掃		お部屋の床清掃・トイレ清掃・トイレトーパー補充・ゴミ回収

* 詳しくは各病棟にお問い合わせください。 * スタッフに声を掛けてからご使用ください。

* 病棟のガイダンスに沿ってご使用ください。

* 個人用 Wi-Fi ルーターの持ち込みは可能です。敷地内の電波環境を保証できません。

* 設備の破損、紛失、故意による故障時は弁償をお願いします。

3. 食事

- 患者さんの病気の症状に応じて、主治医が食事の種類を決めております。
- 管理栄養士が、治療や予防に良い献立を計画しております。
- 入院中のお食事には、「一般食」と「治療食」があります。
*一部の食種には、「特別メニュー」を取り入れています。
- 食中毒防止のため、手作りの飲食物、なま物の持ち込みは、ご遠慮ください。
- 治療や検査により、禁飲食、時間変更の指示があります。
- 食物アレルギーのある方には、専用の食事を提供します。必ずお申し出ください。
詳しくは、病棟担当の管理栄養士にお尋ねください。
- アレルギーやカロリー制限、検査を受ける予定などがあるため、他患者さん・面会者との飲食物のやりとりや差し入れはお断りします。
*飲食物にはお薬との相性があり、注意が必要です。
- 管理栄養士による「食事相談」を受け付けております。ご希望の方は、主治医または病棟看護師にお申し出ください。



4. 洗濯

以下の4つの中から、ご都合の良い方法をお選びください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① ご本人が、コインランドリーを使って洗濯・乾燥・しまう② ご家族が、コインランドリーを使って洗濯～しまう(面会が可能な場合)③ ご家族が、自宅など、病院の外へ持ち帰って洗濯～しまう④ 院内売店で、レンタル衣、タオル、エプロン等(1泊2日単位)を契約する |
|--|

- *病室での「室内干し」はお断りしております。乾燥機をお使いください。
- *病棟スタッフは、洗濯・乾燥を代行しておりませんので、ご了承ください。
- *ご指定のクリーニング代行業者がある場合は、お申し出ください。

5. 入浴

- 個室・共同シャワー室、共同浴室があり、病棟により数や設備が異なります。
- おひとりで安全に入浴できる方は、「ご自分でできる方」の時間帯になります。
*入れ替え制や予約制など、各病棟の混雑緩和のため、譲り合いをお願いします。
*安全確認のため、スタッフが出入りすることがあります。
- 介助や見守りが必要な方は、「介助の必要な方」の時間帯に、職員がお手伝いします。
*介助入浴の担当者は、異性スタッフの場合もありますのでご了承ください。

6. 衣類や消耗品等の準備

衣類や消耗品等は、病棟で貸し出しておりません。

以下のものが不足とならないように、ご準備をお願いします。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> オムツ・尿取りパッド・おしり拭き・サニタリー用品<input type="checkbox"/> シャンプー・リンス、ボディソープ<input type="checkbox"/> 使用済み衣類等を入れるビニール袋、オムツ廃棄用ビニール袋 |
|---|

いつも清潔な衣類に着替えるために、衣類の回収と補充が定期的が必要です。

- *入浴の前後は、補充と回収のタイミングです。

